

令和7年度 県アレルギー疾患医療拠点病院事業計画

病院名	神奈川県立こども医療センター
所属名 担当者氏名 連絡先(電話番号)	アレルギーセンター センター長 犬尾千聡 (045) 711-2351

1. 病院相互の連携及び診療連携体制の構築について

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況、実績等
アレルギーセンター長による医療機関に対する訪問ヒアリングを継続する。地域連携についてシステム構築（外部施設によるカルテ閲覧システム）の説明を行い、より親密な地域医療連携構築に努める。特に、ファミリークリニック、皮膚科など小児科単科以外の診療所への訪問を重視する。目標訪問数：40 施設 引き続きアレルギー疾患の対応方法について、「こども医療センター 夏季セミナー」「神奈川県立こども医療センター地域医療支援事業研修会」を地域医療機関に対してオンラインで配信する。	アレルギーセンター長が地域の医療機関を直接訪問し、アレルギー診療内容、患者数、対応などについてヒアリングを行い、一般診療における課題について調査を行っている。令和6年度の施設訪問数は、44 施設であり（資料1）、前年度15件だったのに比べて、大幅に増加した。その中でも、小児科単科よりも、他科を主として標榜している診療所において、アレルギー対応に苦慮している現状を把握できた。

2. 患者やその家族、地域住民に対する適切な情報の提供

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況、実績等
ホームページについては、病院全体のホームページ改定に際して、厚生労働省の「アレルギーポータル」からの情報提供に努める。	県民向けの講演会を開催した（資料2）。ホームページについては、病院全体のホームページ改定に際して、厚生労働省の「アレルギーポータル」からの情報提供に努める。

3. 医療従事者や保健師、栄養士、教職員等に対する研修等

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況、実績等
2025年度の医師またはエデュケーターによる、保健師、栄養士、教職員等に対する研修は10件を目標としている。	2024年度の研修件数は14件だった（資料2）。開催数はコロナ感染症発生前より減少している。

4. 県内のアレルギー疾患の実情を把握するための調査等

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況、実績等
アレルギーがどのように乳幼児・その保護者の生活を障害しているかを問診票を通じて把握する予定である。	実績なし

5. 学校等に対する医学的見地からの助言等

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況、実績等
今年度は、一部自治体だけではなく、全体を管轄する県の教育委員会を通じて、統一した食物アレルギーの対応を図ることを検討し、令和4年度に策定した基本指針(資料3)を元に対応を検討していく。	給食対応を含め、対応方針の基本的な指針を策定し、それに基づき対応している(資料3)。 給食時に親に付き添いを求める学校があり、助言を行った(1施設)。

6. その他の事業(任意記載)

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況、実績等

7. 県拠点病院としての取組について(年度ごとの取組にかかわらず記載してください。)

＜ペットアレルギーに対する治療＞

県内犬の登録頭数は2001年度339,266頭だったが、2023年度には436,798頭と15年間で約1.4倍に増加している。当施設ではペットアレルギーに対して臨床研究としてイヌ・ネコアレルギーを用いたアレルギー免疫療法を施行していた。その治療効果について現在集計検討し、ペットアレルギー対策を提示できることを目指している。

＜アレルギー児に対する食事指導＞

2018年4月より当院では、卵、牛乳アレルギー児、あるいは検査によりアレルギーが強く疑われる児に対して、卵そのものや牛乳そのものから少量ずつ摂取するのではなく、強い加熱処理が行われた食材（baked egg, baked milk）から摂取を進めていく egg ladder, milk ladder という食事指導を行っている（資料4）。導入から7年が経過し、導入前後での患者の状態を把握し、この食事指導方法の長所・短所を検討している。

医療機関訪問

<5月31日（金）>

おざき小児科（横浜市保土ヶ谷区仏向町）<https://www.ozakisyounika.com/>

<6月4日（火）>

中村クリニック（横浜市南区井土ヶ谷下町）<http://nakamura-cln.jp/>

<6月18日（火）>

上星川ファミリークリニック（横浜市保土ヶ谷区上星川）<tps://www.kamihoshikawa.clinic/>

<6月28日（金）>

やまが皮膚科（横浜市南区井土ヶ谷中町）<https://idogaya-hifuka.com/>

<7月2日（火）>

キャップスクリニック天王町（横浜市保土ヶ谷区川辺町）<https://caps-clinic.jp/tennocho/>

<7月12日（金）>

大船こどもとおとなのクリニック（横浜市栄区笠間）<https://www.ofuna-kodomotootona.com/>

<7月16日（火）>

HAAB こどもクリニック横浜院（横浜市神奈川区鶴屋町）
<https://haab.clinic/clinic/yokohama-kodomo/>

<7月16日（火）>

原口小児科医院（横浜市港南区丸山台）<https://haraguchikc-yokohama.com/>

<7月30日（火）>

左近山中央診療所（横浜市旭区左近山）<https://sakonyama.net/>

<8月6日（火）>

ザ・ヨコハマフロント・ベイサイドクリニック（横浜市神奈川区鶴屋町）
<https://the-yoko.bayside-cl.jp/>

<8月20日(火)>

横浜こどもクリニック(横浜市西区岡野町) <https://www.yokohama-kodomo.jp/>

<8月23日(金)>

戸塚こどもクリニック(横浜市戸塚区戸塚町) <https://www.totsuka-kids.com/>

<9月3日(火)>

キャップスクリニック東戸塚(横浜市戸塚区品濃町) <https://caps-clinic.jp/higashitotsuka/>

<9月6日(金)>

大岡医院(横浜市南区大岡) <https://www.ooka-iin.jp/>

<9月20日(金)>

戸塚共立第2病院(横浜市戸塚区吉田町) <https://www.tk2-hospital.com/>

<9月20日(金)>

0歳からのこどもクリニック(横浜市戸塚区戸塚町) <https://zerosai-clinic.com/>

<10月11日(金)>

めがね橋診療所(横浜市港北区綱島西) <https://www.meganebashi-kids.com/>

<10月11日(金)>

つるみクローバー診療所(横浜市鶴見区) <https://www.clover-clinic.jp/index.html>

<10月15日(火)>

飯山医院(横浜市鶴見区東寺尾) <https://www.iiyama-iin.com/>

<10月15日(火)>

生麦ファミリークリニック(横浜市鶴見区岸谷) <https://www.namamugi-family.com/>

<10月22日(火)>

しみずこどもクリニック(鎌倉市大船) <https://shimizu-childrens.clinic/>

<10月22日(火)>

すくすくまことクリニック(鎌倉市大船) <https://sukusukucl.com/>

<11月8日(金)>

マリアこどもクリニック(横浜市港北区岸根町) <http://www.mariakodomoclinic.com/>

<11月19日(火)>

まつむらファミリークリニック(鎌倉市大船) <http://matsumura-familyclinic.com/>

<11月19日(火)>

安保医院(鎌倉市岡本) <https://www.doctor-map.info/dtl/100000000000000071470/>

<11月22日(金)>

石井医院(横浜市鶴見区生麦) <https://www.ishii-iin-namamugi.com/>

<11月22日(金)>

川端こどもクリニック(横浜市鶴見区生麦) <https://www.ne.jp/asahi/kawabata/kodomo-clinic/>

<11月26日(火)>

鈴木小児科医院(横浜市神奈川区神大寺) <https://suzukids.sakura.ne.jp/>

<11月29日(金)>

クリニック寺尾(横浜市鶴見区馬場) <https://www.clinic-terao.jp/pc/index.html>

<11月29日(金)>

渡部クリニック(横浜市鶴見区鶴見中央) <https://watanabeclinic.or.jp/>

<12月17日(火)>

高橋こどもクリニック(横浜市金沢区富岡東) | <https://takahashi-kodomo.com/>

<12月20日(金)>

小磯診療所(横須賀市鴨居) | <https://www.koiso-clinic.or.jp/>

<1月7日(火)>

内山小児科医院(横浜市栄区笠間)

いくた小児クリニック(鎌倉市大船) | <https://ikuta-shoni.com/>

<1月17日(金)>

フジタコドモクリニック（横浜市磯子区森） | <https://www.fujikodo.clinic/>

<1 月 24 日（金）>

牧小児科医院（藤沢市湘南台） | <https://maki-shounika.com/>

湘南台あかちゃんこどもクリニック（藤沢市湘南台） | <https://www.shonandai-kodomo.com/>

<1 月 28 日（火）>

まつうら小児科内科（横浜市神奈川区三ツ沢中町） | <https://www.matsuuraclinic.com/>

<2 月 4 日（火）>

スペードキッズクリニック（横浜市旭区東希望が丘） | <https://spadesclinic.com/>

すこやかこどもクリニック（横浜市瀬谷区三ツ境） | <https://mitsukyo-kodomo.com/>

<2 月 21 日（金）>

真下医院（茅ヶ崎市浜竹） | <https://www.mashimo-iin.com/>

寒川こどもとアレルギーのクリニック（高座郡寒川町岡田） | <https://samukawa-kodomo.jp/>

<2 月 25 日（火）>

横浜栄共済病院（横浜市栄区桂町） | <https://yokohamasakae.kkr.or.jp/>

<3 月 11 日（火）>

大船こども院（鎌倉市大船） | <https://ofuna.machino-clinic.com/>

令和6年度 地域への講師派遣

表 令和6年度 地域への講師派遣状況

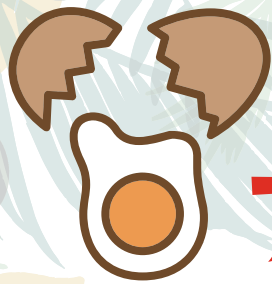
日 時	依頼元(会場)	テーマ・内容	対象	講師
5月21日 (火) 15:15-16:45	神奈川県学校給食会(茅ヶ崎市役所分庁舎)	講演:「食物アレルギーの対応」	小中学校長、教頭、給食担当教員、栄養士	アレルギー科 犬尾 千聡医師
7月9日 (木) 15:00-17:00	神奈川県鎌倉保健福祉事務所三崎センター(三浦市岬陽小学校)	講演:「食物等アレルギーの基礎知識とエピペンの使用方法」 実習:エピペンの使用方法について	小中学校教員、高等学校支援学校職員、放課後デイサービス職員、幼稚園保育園職員、三浦市関係職員、保健福祉課関係職員	アレルギー科 犬尾 千聡医師
7月23日 (火) 14:00-16:30	川崎市教育委員会事務局健康給食推進室	講演:「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドラインに基づく対応について」 Zoomによるオンライン開催	川崎市立全校種教職員、教育委員会事務局関係者	アレルギー科 犬尾 千聡医師
9月13日 (金) 14:00-16:00	神奈川福祉サービス振興会	講演:「食物アレルギー緊急時対応研修」 Zoomによるオンライン開催	アレルギー疾患のある者に携わる関係職員	アレルギー科 犬尾 千聡医師
10月5日 (土) 15:00-16:00	茅ヶ崎医師会・茅ヶ崎市保健所	講演:「小児アレルギー疾患勉強会」	市民・医師	アレルギー科 高増 哲也医師
10月10日 (木) -10月24日 (木)	神奈川県立保健福祉大学	講演:「アレルギー総論」 Youtube視聴	保健・医療・福祉関係従事者	アレルギー科 高増 哲也医師
10月12日 (土) -10月25日 (金)	神奈川県立保健福祉大学	講演:「アトピー性皮膚炎、食物アレルギー」 Zoomによるオンライン開催	保健・医療・福祉関係従事者	アレルギー科 藤田 真弓医師
10月17日 (木) 14:00-16:00	神奈川県立保健福祉大学	講演:「アレルギーの最新情報 質疑応答」 Zoomによるオンライン開催	保健・医療・福祉関係従事者	アレルギー科 高増 哲也医師
10月29日 (木) 14:00-16:00	横浜市こども少年局 三春学園	講演:「専門職のためのアレルギーの最新知識と緊急時対応」	福祉関係従事者	アレルギー科 高増 哲也医師

10月29日（金） 15:00-16:00	神奈川県立保健福祉大学	講演：「アトピー性皮膚炎、食物アレルギー」 Zoomによるオンライン開催	保健・医療・福祉 関係従事者	アレルギー科 松本 由里香医師
11月15日（金） 15:00-16:00	川崎市健康福祉局	講演：「乳幼児期の食物アレルギーと食事の進め方について」 Zoomによるオンライン開催	保健・医療・福祉 関係従事者	アレルギー科 高増 哲也医師
12月6日（金） 14:00-16:00	神奈川県・公益社団法人かながわ福祉サービス振興会	講演：「アレルギー疾患の最新知識と対応」 Zoomによるオンライン開催	保健・医療・福祉 関係従事者	アレルギー科 高増 哲也医師
12月14日（土） 10:00-11:00	神奈川県立保健福祉大学	講演：「食物アレルギー 診断と最新治療」 Zoomによるオンライン開催	保健・医療・福祉 関係従事者	アレルギー科 高増 哲也医師
1月27日（月） -2月3日（月）	川崎市こども未来局	講演：「アレルギーとエピペンの理解と対応」 動画配信	保健・医療・福祉 関係従事者	アレルギー科 高増 哲也医師

食物アレルギー 集団生活での原則

資料 3

- こどもに対する、責任者・最終決定者は、保護者である
- 除去すべき食物の種類を決める主体は、保護者
- 教育関係者、医師はサポーター、アドバイスをする立場
- 医師は生活管理指導票を作成する
- 学校、幼稚園、保育園はこどもの食を含む生活環境を提案
- 診断の手段（病歴の問診、血液検査、皮膚検査、負荷試験）は医師が判断する



5つのステップで アレルギーと仲良くなろう



STEP 5

- (1) バニラアイス
- (2) 半熟～生卵



- (3) ゆで卵



STEP 3

卵を主とした料理



- (1) プリン

- (2) 卵焼き



- (5) マヨネーズ



- (4) ケーキ

STEP 3

卵をつなぎで
使用した製品

- (3) 天ぷら



- (2) 唐揚げ



- (1) ハンバーグ



STEP 1

Baked Egg として
スティックパン
少量から増量



STEP 2

卵の含有量の
少ない製品



- (1) クッキー

- (2) ハム



- (3) ベーコン

- (4) 中華麺



- (5) 練り物



症状が出ない範囲で
無理せず継続して
チャレンジしてね

少しずつ
食べられるように
なってきたよ！

！ 注意書き

- ・ Step1 から開始し Step4-5 を目指しましょう
- ・ 少量から始めてできるだけ毎日摂取し問題なければ、1 週間毎に約 20% ずつ徐々に増量しましょう
- ・ 指示された Step の中で少ない数字の食材からいろいろと摂取していきましょう
- ・ Step を上げるときは医師に相談してからにしましょう
- ・ Step を飛ばすことはしないでください
- ・ ステップアップした際にアレルギー症状が出た場合はステップを戻り、以前食べられていた食品の摂取を継続しましょう
- ・ 無理せずに症状が出ない範囲でいやな気持なく続けることが大事です



5つのステップで アレルギーと仲良くなろう



STEP 5

乳そのもの



(1) ショートケーキ



(2) 牛乳



(3) グラタン



(4) ピザ



(2) プリン



(3) クリーム
シチュー



(3) アイス

STEP 4

乳含有の多い
料理・製品



(1) ヨーグルト



(4) 乳酸飲料



(3) チョコ
レート



(2) ハム

STEP 3

乳含有中等量の
料理・製品



(1) バター

STEP 1

Baked Milk として
スティックパン
少量から増量



STEP 2

乳含有少量



(1) 卵ボーロ



(2) 食パン

(3) クッキー



症状が出ない範囲で
無理せず継続して
チャレンジしてね



少しずつ
食べられるように
なってきたよ！

！ 注意書き

- ・ Step 1 から開始し Step 4-5 を目指しましょう
- ・ 少量から始めてできるだけ毎日摂取し問題なければ、1 週間毎に約 20% ずつ徐々に増量しましょう
- ・ 指示された Step の中で少ない数字の食材からいろいろと摂取していきましょう
- ・ Step を上げるときは医師に相談してからにしましょう
- ・ Step を飛ばすことはしないでください
- ・ ステップアップした際にアレルギー症状が出た場合はステップを戻り、以前食べられていた食品の摂取を継続しましょう
- ・ 無理せずに症状が出ない範囲でいやな気持なく続けることが大事です